

磐城時報

福島縣石城郡平町番屋町十四
編輯兼發行人 岡田弘成
印刷所 福島縣石城郡平町番屋町十四
發行所 福島縣石城郡平町番屋町十四
電話 一〇九〇
廣告料 一行十四字日金五錢
△日刊(日曜、祭日)休刊

鈴木町長遂に病む

悲壯な小名濱町

小野氏から僅かに吉報

小名濱港復活運動は舉郡一致 依然頑強であるが、民政黨本部で必死の運動が續けられてゐるの同情は非常に深甚で少壯代議が、同問題に關して猛烈な奮闘三十余名は結束して小名濱港をなしてゐる鈴木町長は心勞の救助を濱口首相に進言する事余り遂に病床に就くに至つた。になつた」と嬉しい報告が来た然るに十六日午後に至り上京中ので同町では鎮守に報告して第小野晋平氏より「安達内相は二の快報を待つてゐる。

小松侯爵高月邸にて

御父君をしのぶる

贈呈品を御嘉納

谷口樓で歓迎午餐會

軍艦五十餘副艦長侯爵小松輝久に御歸艦相成つた。中佐は佐々木中佐以下数名と共に十八日午前九時小名濱に上陸

一の井主人感激

小松侯爵を迎へる高月邸では早朝から邸内外を清掃し命によつて平町田一の井主人箕輪爲吉、同菊地重雄兩氏を呼んで調理由を命ぜられた。調理由の榮に浴し町高月臺なる高月邸に入り御父君北白川宮殿下の御遺蹟を拜し感動に堪へず精進してその役を勤めた。本來なら皇族であらせらる可き高貴の方の調理をなした事は一家の名譽として紀念し、益々料理方面に懸命の努力をするつもりです」云々。

白銀青年見學

平町澤農業善四郎養女鈴木シマ(十)に注意書を配布する事になつた

町税滞納者

平町整理に悩む

平町では昨年後期における町税滞納を鋭意整理中で既に最後の督促状を發し尚ほ未納の分は今月末日を以て強制處分に附することになつて居るがその未納額十五日現在では戸數割四千八百一圓、雜種税一千三百八十三圓、臨時雜種税二千九十一圓から商業學校授業料(一ヶ月二圓二十錢)四百四十圓、高等小學校授業料(一ヶ月三十錢)四百六十九圓、郷信太郎(四七)は平町組屋町住居費消した事發覺十七日平署に前二時頃平町松ヶ岡公園附近を前八時から平署樓上に於て開催徘徊して汽車の來るのを待つて同九時散會した。

四倉製糸

警備館と改稱

大浦村四倉製糸場は此程同村大森生れ堀内盛造氏に全部譲り渡す事をなして去る十四日より警備館製糸所と改名して作業を續行しつゝある。

住吉屋主人を欺き

銘刀を賣つて着服

前科古物商捕はる

飯野村大字中山生れ當時平町材百二十圓で賣却し三十圓を青天木町居住古物商前科二犯北目氏に渡したきりで九十圓を横く前二時頃平町松ヶ岡公園附近を前八時から平署樓上に於て開催徘徊して汽車の來るのを待つて同九時散會した。

横領周旋屋の公判

刑の執行猶豫を言渡さる

横領周旋屋虎太郎行を猶豫されたので被告虎太郎は勿論知己一同感奮して退廷した。

平町役場

工事延期か

平町では町有財産の處分をまら来る十月頃から工費金七萬圓を以て町役場の新築移轉をする。

自殺を決意した若妻

こきめ女將に救はる

好問村古河炭礦増子松枝(二二)ある處を松ヶ岡公園料理店とき妻影山シマ(二二)は昨年十二月わ女將が発見し自宅に引き入れ湯本町から嫁に來て内縁の妻として保護を加へ夫松枝に引き渡したつたが、夫婦仲が非常によかつたが、近頃奇矯な女將であるとつて、十六日午後十二時頃突然平署で語つてゐた。

平町理髮講習

平町理髮講習會は十七日午後八時から平署樓上に於て開催した。

北海道・樺太方面

徒歩旅行の途上から

(第六信) 北海道にて 松田正一

弱りきつてゐる時運輸自轉車が後方から走つて來たのを幸ひに此れに乗せてもらう、一里程は此れで樂が出来た、併しまだ、今宵の宿にする様な處へ出ない、どう、十三四里歩いてしまつた、家がな無理だが二日分を歩いてしまつた、だから今晩は非常に疲れてゐるから此の位で失敬仕様、又少しづつ、變つた見聞を報告する事にして一

最近激増した

水の犠牲者

江名小名濱で溺死頻々、平署で注意書配布

小名濱町宇定西精米業安二郎長(二)は十七日午後一時半頃附近男柳内幸一(七ツ)は十五日午後灌溉用堤で水泳中溺死したが、六時頃同僚数名と共に附近海岸で水泳が流行したため犠牲者がポツポツ現はれた。又江名町大字上神白字東大(十)に注意書を配布する事になつた

湯本町

水不足

毎日九十度からの炎天続きで石城郡地方は早くも飲料水の不足を告ぐるに至つた、就中湯本町の如きは平常においてすら飲料水に不足を來してゐること、昨今は三個の給水バツクがカラカラに干あがり一萬近くの町民は日中は一滴の水にも有りつけぬ始末で窮乏の極に達してゐる、それがため宵言はす真夜中と言はずバツクから水を汲み出さんとする群衆は恰も餓えた狼の群が一疋の小兎を捕へて

急行列車の轉覆を計る

原町通信 原町驛北方新田川鐵橋際に十五日夜何者の悪戯か鐵道線路上へ一人にては運搬困難なる程の大きな石を載せ置きたるも幸ひに十六日朝十二時〇一分原町驛發車の第二〇六列車が発見し停車せる

警城時報創立十五年紀念中等野球決勝戦

決勝校 警城中學 安積中學 日時 七月廿四日午後一時 場所 平町警城中學校庭に於て

主催 警城時報社 會長 唐土齊治 副會長 阿部政右衛門 加藤丈夫

警城時報社 警城時報社 警城時報社

波立薬師祭 双葉郡久之濱海岸波立薬師の大祭は来る本月二十日、二十一日兩日に於ける赤井嶽樂師に次ぐ賑やか

時報文藝

なせに こんにち 淋しいだらう だつて それも愚痴 ふみにじられつ

生きて行く わたしや 悲しい 名無草 路傍に生きたる 草なれば 露の情に 魅へる 儂かない 身とは知りながら ひがな一日なきくらす。

ハガキ集

投書歓迎 十八日午前二時に近き頃平南町を大進せまじと云ふが如き通行ぶりの二人連の鐵道員の金銀の附いた青年各一名つづの女と手に手を取つて行く好く見ると女は南町〇〇屋の白首であることが判つたが近頃正服正帽にてのなるま買ひや藝妓買ひは多く見えるやうだ。(岡橋生)

女給數名用入

平町紺屋町

吉田眼科院 電話六八番

鳥柳御料理 柳子井川 仕出しは迅速配達致します 平町南町平館隣り

鰻魚 蒲焼 電話四二四番

氷配達夫募集

年齢を問はず... 身体強健の者 給料、待遇等面談の上 平町古鍛冶町 馬目氷店 電話八四二番

外科 X光線科

平町南町 上田外科醫院 電話一三九番

耳鼻咽喉科 氣管食道科

病室完備... 自炊の便あり 平町南町 大和田醫院 電話一七〇番

耳鼻咽喉科

新築 移轉 場所 合津醫院 平町仲田町七一 電話五九五番

理化學研究所製

吸入用酸素酸素吸入器 正確体温器寒暖計

特約店 平町南町 電話四〇番

二葉印刷所

平町字仲町 電話七四三番

三伏の炎暑一蹴涼風拂袂超々特別大興行 拾九日寫眞替り 松竹下加茂特作時代映畫 原作藤原忠 監督宇澤芳貴 悲劇 狼火 全

御期待の名篇... 監督宇澤芳貴 全日本に大音響を立てた オールスターキャスト 富貴、文化、學問、教養、藝術、罪惡、墮落、東洋第一の近代都市の中へ... 其の真理に向つてメスを向けて赤裸々に突進して行のが本篇である。

日活近來傑作集の一 原作藤原秀 監督由川正和 葛木香一、尾上華丈、櫻井京子 任 大前田道中記 全 旅日記 大前田道中記 全

これは正しきを正しきとし、正しからざるを正しからざるとした大俠骨の涙聲常なき旅日記の一節ではある 特等小三〇〇一等五〇〇普通一〇〇 電話六六

スポンジ 美味にし 強壯の効 著大 益を 肉を 肥やす 平町南町 電話四〇番

藥學博士 丹波敏三先生製藥指導 醫學博士 豊島豊次郎先生動物試験 咳止の 妙藥 大平屋藥店